秩穂町広報

昭和40年3月10日
第73号

山口県吉敷郡
発行
編集　秋穂町役場
秋穂町（電話4番）
印刷所　国次印刷所

お知らせ

町役場執務時間の変更

①三月一日～三月末日
午前八時三十分～午後四時三十分

②四月一日～九月末日
午前八時三十分～午後五時

『国民の祝祭日には日の丸をかかげましょう。

今月は国民健康保険税第十期分の納期です期限までに納入しましょう。

春の火災予防運動週間
3月7日～13日

本年も恒例の春季火災予防運動が全国一斉に実施されています。本町でもこの運動の普及をはかるため消防自動車のパレードなどの行事を行います。

今年は公共建物等の火災予防を重点目標に次の点についてこの運動を進めることになりました。

火災の恐ろしさ、生命財産の損失はよく御承知のとおりであります。家庭でも十分防火に気をつけられて火災を起さぬよう御協力をお願いします。

◎春季火災予防運動
実施重点事項

一、たばこに因る火災の防止

(1)危険物の近くや藁塵場などにおける禁煙励行

(2)吸殻は完全に消して吸殻入れにすてる。

(3)寝たばこによる火災の危険が多いので自粛する特に飲酒後はつゝしむこと。

二、焼死傷事故の防止

(1)避難口のない住宅などは避難口の用意

(2)老幼者、病人は避難しやすい場所に就寝させる。

(3)危険物施設、病院、学校等の防火施設の整備、消防計画、避難計画の配慮

三、大火の防止

春は気象条件で大火になりやすい季節であるので出火防止の徹底と、火災が発生した場合には敏速に通報を行い適正な初期消化を実施できるよう平常から心がける。

四、山林火災の防止

春は山火事が発生しやすいので、たき火、たばこの吸殻に十分注意し、防止に努める。

「税だより」

一、町県民税の申告について

(一)申告しなければならない人

昨年中に所得のあった人は申告義務がありますから必ず期限までに申告して下さい。（給与所得者で給与以外の所得が無く勤務先から給与支払報告書が町長に提出されていてその報告書に記載された控除事項等と変りがないものについては申告義務は免除されます。）

(二)申告期限

三月二十日

申告義務のある方で期限内に申告されなかったときは各種の控除が認められませんので御留意下さい。

二、固定資産課税台帳の縦覧について

昭和四十年度分の固定資産税の課税の基礎となります評価価格等について台帳を縦覧することができます縦覧の期限は三月二十日です。納税者で台帳の縦覧をされたい方は期限までに税務課にお出下さい。

国民年金保険料の前納制度を御存知ですか

年金の保険料を毎月納めるのは面倒だとか、農家などで一年の収穫期に納めるようにしたいとか、あるいは何年分かまとめて納めておきたいとお考えの方に前納制度をおすすめいたします。

六十才までの全期間か、または十年以内であれば年を単位で前納することが出来ます。そして前納すると割引があって年五分五厘の複利計算で保険料が割引きされますのでぐっと安くなります。たとえば二十才のかたが六十才までの分の全期について前納されると六万三千円の保険料がわずか二万三千五百四十円ですみます。又一年を単位の場合は一〇〇円のかたで一、二〇〇円が一、一七〇円に、一五〇円のかたで一、八〇〇円が一、七六〇円にそれぞれ割引きされます。

この前納制度を利用し収入のあった時に一度保険料を納めておけば少くとも年一回の手間で済みますし、また全期を納めておくとあとは左うちわで年金の支給を待っていればいいわけです。前納は手廻がはぶけて割引きもあるまさに一石二鳥とはこのことでみなさんの御利用をおすすめいたします。

くわしくは保険年金課へ御相談下さい。

結核や精神障害者にも年金支給

国民年金法が改正され、障害年金の支給範囲が拡がりました。今までは手足が悪いとか目が見えないといった外部障害に限られていましたが、このたびの改正で結核によるすべての障害と、結核以外の呼吸器の障害、それに精神障害といった内部障害も加えられております。

但し、初診日から三年を経過していて、結核の場合はかなり重度のもの、その他の障害の場合は日常生活が自分ではできない重い症状とされています。

該当される方や家族の方は御遠慮なく保険年金課に御相談下さい。

みんなで防ごう
春に多い少年非行

卒業、進学、就職などのこの時期は、学業が一段落したという安心感からとかく少年の非行が目立ってくるものです。そこで青少年のすこやかな成長のために家庭でも次のようなことに注意したいものです。

◎家庭の環境をよくしよう。

まず大人たちが自分の生活態度を反省するとともに、常に少年の日常生活に関心をはらうこと。たとえば、服装、持ち物、友人との交際、外出、こづかいの使い方など。

◎少年の好奇心をあおったり制激を与えないようにする。

写真、雑誌などが、非行の直接間接の原因となっています。お互いに注意しあって、少年たちを不良出版物などから守りましょう。

◎暴力団の非行少年への働きかけを防ぎましょう。

最近、とくに暴力団が少年の非行化を助け、暴力組織に結びつけようとする傾向がめだっています。

少年の非行は心の病気といえます。みんなで暖かく見守ってやり、悪の手にわたさないようにしましょう。

◎温い家は小さいうちに物事を感じやすい年ごろだけにわずかなきっかけで、非行化しやすいことに注意し、監視体制を確立しましょう。

黒潟南子供会を花いっぱい優良団体で表彰!!

緑民運動の一環として共同花壇で、子供達の協同精神と仇く喜びを養った花いっぱい優良団体として、去る二月十五日に山口自治会館で、黒潟南子供会が県から表彰されました。（写真は表彰された花壇）

山口県赤十字血液センターの開設について

山口市の赤十字病院内に二月十五日から山口県赤十字血液センターが出来ました。

これは、大手術や交通事故等の災害のとき急いる人の命を救う血が足りないことから、健康で、年令十六才以上六十五才までの方方のお申出でによって、月に一回二〇〇CCの血液をいただき、輸血に使うためのものです。このためセンターには、移動採血車が備え付けられ、各地の献血申込みに応じて廻って来ることになりました。その献血の申込みは、町役場住民課又は山口県赤十字血液センターにして下さい。お申込みは電話でも結構です。

なお、ご不審な点がありますれば、町役場住民課にお聞い合せ下さい。

社会事業の名を使っての募金類似行為に注意

最近各地に、社会事業の名を使って、正常でない募金のようなことをしている者が現れているようなことです。

皆さんも、このようないかがわしい募金類似行為に応じられないように、県の共同募金会から連絡がありましたので、この点お間違いのありませんよう、特に御注意下さいますようお知らせ致します。若し、不審なと思われるような、社会事業の名を使った募金類似行為がありましたときは町役場（町社会福祉協議会）へ御連絡を頂きますようお願い致します。

―新入学児童の交通安全―
家庭でシッカリ交通のしつけを

◎「行ってまいります」と新しいランドセルを肩に元気よく出かけたのもつかの間、「こんなことになって……」とかわりはてたわが子にすがり悲しんでいる母親の姿……なんといたましい光景でしょう。

◎毎年四月には小学一年生と幼稚園児の交通事故がドッとふえる時期です。

そして、そのほとんどが一瞬の間に命をなくしたり、大怪我をするという悲しい結果になっています。

◎可愛い子供さんを恐ろしい事故から守るため、あなたのご家庭で次のことを、よく教えて守るようにしつけてください。

☆かならず右側を歩く

☆横に三人も四人も、ならんで歩かない。

☆行き帰りには、なるべく上学年の子供さんと、いっしょに歩く。

☆道路はなるべく横切らない。かならず手をあげて横断歩道を渡る。

☆せまい道から広い道に出るときは、いったん止まって右と左をよく見て出る。

☆自動車のすぐ前や、うしろを横切らない。

☆道路でキャッチボールやなわとび、おにごっこなどをして遊ばない。

落葉果樹の剪定上の注意

剪定の良否は園の成績に大きく関係します。

剪定は個々の部分にとらわれず、木全体をみて行なうことが大切です。

品種、地力に応じた木の大きさになるように仕立て弱い枝は勢力を強め、強い枝は弱くするようにして、木全体の枝の勢力が揃うようにします。そのためには弱い枝は花芽を極力少くし反対に強い枝は、基部から除くか、ごく軽い剪定を行ない、沢山の花をつけ実を多くならせて枝を弱くする等の工夫をします。

社協だより

秋穂町社会福祉協議会の設立は昭和三十年十月一日本年で丁度十周年を迎えますます進展すべく拍車をかけて努力しています。

今日世界の国はこぞって福祉国家としての発展を期しています。日本も勿論この例にもれるものではありません。

然しこれは実に大事業でこの実現はなかなか容易ではありません我が秋穂町社会福祉協議会は微力ながらこの国家社会の理想の実現に力を尽そうとして心配ごと相談日を五年前に開設し、又昭和三十九年四月より毛糸刺繍作業所を町より委託を受け、又老人の日の敬老会の開催等の福祉事業の委託を受け、且ついづれの団体も属さない部面の福祉事業に従事しています。

このたび町広報の紙面をかりて「社協だより」を出し皆さんに社協活動の御理解とご協力をいただくことにいたしました。

今年一月二十五日には善意銀行を開設して福祉事業の一層の強化を計り全町民が安定した楽しい家庭建設に役立つよう念願しています。

各役員におかれましては平素より福祉事業の研究を積まれてその遂行遺憾なきを期せられますようお願いします。

福祉事業の成否は一にかかって役員の献身的な努力にあることは間違いありません町民の皆さんにおかれては社会福祉事業に充分の関心を持って御不審の点はよく正していただき我々を激励して秋穂町社会福祉協議会が立派な福祉事業の団体となりひいては明るい住みよい社会をつくることになるように御協力をお願いいたします。

秋穂町に善意銀行 設立される

秋穂町社会福祉協議会では善意銀行を一月二十五日から開設することになりました。

「身体の不自由な子供さんを友達が車に乗せて学校に通われる」「一日養老院にお手伝に参ります」とか「忠魂碑の清掃を老人クラブの方々がされた」と言うように善意のサービスや寄附金などがぞくぞくと続いています。

このように少しでも社会の福祉に尽したいという善意は誰でも持っていますが、しかしどのようにしたらよいか、わからないままで埋もれている善意が多いのです。又恵まれない人でまだ一度も人の善意にふれる機会のない人もあります。そして社会の責任においてやらねばならない事柄で見落されていることも多いのです。

現在の世の進歩には目ざましいものがあって、生活の機械化、科学化の進歩、これは夢だと考えられていた事が次第に現実化してきています。

しかし一面人間生活の大きい部門を占めているはずの精神面については軽視されやすく、このような傾向は犯罪を増し、不幸な人々の存在をなおざりにし易くありますこのような気の毒な方を少しでも早く、更正させてあげたいと念願します。

元来、人間は本質的に善意を豊かに持っていますが、それを発露させる、きっかけがなくて、その善意を他に伝えることが出来ない場合が多いのです。

お互に善意を呼び、共に善意で結ばれあって、強力な社会改良の原動力となって新しい社会づくりを進展し、幸せな社会を築くために、あなたの持たれているどのような、ささやかなものでも最大に生かして社会に役立たせて、ゆこうとするのが善意銀行であります。

この銀行は皆さんの有志者奉仕者の自発的、任意の奉仕活動を助長するもので、あくまで預託者の意志を十分尊重いたします。

預託口座としては次の通りであります。

(一)**技術口座**
理髪、大工、左官、美容、塗装、マッサージ、料理、車輌運転等の技術、舞よう華道、茶道、碁将棋演芸、スポーツ、音楽、絵画、珠算等の技術
医学、法律等の学問知識

(二)**奉仕口座**
養護老人ホーム(秋楽園)児童施設、保育所、等の社会施設への洗濯、裁縫、清掃、育児、一日保母、一日里親等の奉仕、防犯、交通安全運動等への奉仕、道路補修、樹木、草花の手入等の公共奉仕

(三)**現金口座**
香典返し、祝儀のお返し、その他の現金、バザー、催し物の益金等

(四)**物品口座**
衣料、寝具、玩具、遊具、図書、文具、飯食物、青果物、樹木、建築材料、その他一般物品

(五)**献血口座**
血液型の登録、預血、献血等

(六)**特別口座**
集団による清掃、演芸等、グループによる奉仕、その他以上六つの口座を設けて払出しは運営委員会の協議の上で適宜に払出します。

今度皆さま、この趣旨に御協力下さいまして、善意銀行が将来発展して、明るい、住みよい、平和な秋穂町を作り上がることを念願する次第であります。

心配ごと相談

社会生活を営んでいると家庭内や近隣や、山林田畑、その他について、いろいろ問題が起り、又生活面や仕事面等で自分ではどうしても解決出来ないことが偶発するものであります。これ等の悩みや、苦しみの中で開拓の光を求められる方々が相当あることと思います。

このような事柄を早く一掃して、明るい笑い合う、家庭や近隣、明るい町造りを念願として秋穂町社会福祉協議会では心配ごと相談日を設けて、ごく秘密の内に解決なり光明を見つけてあげるわけであります。この仕事を始めたのは昭和三十五年五月二十であります。其の間に相談に相談にお出で下さった数は次の通りであります。

年度／項目	人権法律相談	生活母子相談	家事相談	児童相談	職業相談	苦情相談	其他	合計
35	19	15	31	7	22	—	5	99
36	30	22	49	23	26	37	5	192
37	31	21	42	6	27	8	1	136
38	26	26	27	12	20	6	1	118
39	26	29	32	4	13	1	1	106
計	132	113	181	52	108	52	13	651

以上の如く今迄お出でになった方々は、光明を得て晴々としたお顔で帰宅されます前記の表を見て児童相談の少ないのは「なぜか」と疑問に思っています。

一番可愛ゆい子供、将来ある子供を少しでも良くし、伸ばしたい子供にするには専門家の方にどんな事でもご相談になって早く善処してあげることが、ご両親の務めかと思います。

どんな些細な事柄でも、お気がるにご遠慮なくお出で下さってご相談され、早く明るい生活をして下さいますことを切に望んでいます。

開設日は毎月二十日を定例として当日が日曜日の時は変更いたします。

病気や事故に備えて 血液型の登録を

「単車を飛して重傷で生命危篤だそうだ」「トラックと自家用車が正面衝突して重傷で輸血を要す」とか「心臓病で手術しなければならない、その時輸血をする」とか、輸血の必要な時に血液型が不明であったり、本人が売血を輸血したため生命が助からなかった、又輸血の費用がないため生命が助からなかったと言うように救える生命が無慙にも消え去るのです。

この痛ましい事実を軽視出来ず善意銀行では血液型の登録及び預血、献血をして「あなたも助かり、人も助かる」献血口座を設けて相互扶助の精神で尊い生命を救出しようというのであります。

そのために第一に自分の血液型を知って置く必要があるので全町民が血液型検査を受けて戴きたいのです。

交通事故は子供でも老人でも誰れが、どんな場所で何時起るかも予知出来ません。

現在の世相は自分一個人、一家庭でなく協同生活であり相互扶助の世の中であります。新聞紙上にも度々輸血のことが掲載されていますが多くの方から献血されて完全手術がされ生命が助ったと報道されています。

当銀行と住民課で計画して血液型検査日程をきめ御知らせ致しますから、あなたのためにも是非お受け下さいますようお願いいたします。

"刺繍の内職で収入の増加を"

最近は経済の変動が急激でありますので日常より貯蓄して置かぬと思わぬ不時の出費もあり、其の用意に少しでも副収入の道を考へる必要があります。

秋穂町社会福祉協議会では昨年四月から秋穂町より刺繍内職の運営委託を受け皆さんの福祉の増進の一助といたしております。

この刺繍は昭和二十二年に始まり歴史も古いのですが或る一部の方だけでこんな内職があるとご存じない方もありましたが、家庭で家事のひまに出来ることであり、ご婦人には快適な内職かと存じます。

今、刺繍される方で月収五、六千円になり内職としては比較的よい方だと思います。

初心者の方でも特別指導を二、三日間受けられますと家庭で刺繍することが出来ます。

刺繍作業所は町役場旧庁舎内に専任の指導員がおりますのでお心安くお出で下さいませ。

みなさんが一心に毛糸をされた製品は外国に輸出されますので、自分の作ったものが外国で喜んで買って頂けるとは、なんと痛快なことではありませんか、然も、外貨が日本に入って来るということにもなるのです。

カンナの球根を求む!!

花いっぱいによる美しい郷土づくりを三十九年度からいろいろと心掛けて来ましたが充分に花を見る事が出来なかった事は心外でした。そこで私達は、今一度郷土を花で飾るために、又明るい町をつくるために協力したいものです。

来年度も行く人々の心を魅めるカンナの花の道をつくるために町自体として、みなさまの家庭にありますカンナの球根を求めております。カンナの球根がある家庭は町公民館の方へ連絡して下さいます様お願いします。

転職訓練生募集

山口市朝倉　山口総合職業訓練所

中高年離職者、炭鉱離職者その他一般離職者の再就職に自営に、まず技能を習得していただくため次の要領で募集します。

一、対象
右の者で公共職業安定所が入所を指示した者

二、特典
(1) 訓練中は失業保険金の給付延長、その他諸手当を給付する等、細かい条件や例外もありますが月額九、〇〇〇円程度の経費援助があり扶養家族と別居の場合は寄宿手当が支給されます。
(2) 寄宿舎あり、食費、舎費とも四、〇〇〇円程度

三、入所手続
公共職業安定所に申込み入所指示を受けること、指示まで若干日数がかかりますので早目に申込んで下さい。

四、入所時の経費
作業衣、教科書、製図用具等五〇〇〇円程度

五、入所以後毎月の経費三〇〇円程度

六、募集職種人員　入所予定日

職種	期間	人員	入所予定日
機械	(1年)	20人	4月15日
板金	(1年)	20人	7月上旬
溶接	(6月)	20人	4月15日
自動車整備	(1年)	20人	7月上旬
木工	(1年)	20人	4月16日
事務(女子)	(1年)	30人	4月15日

(寄宿舎なし)

七、不明の点は当所又は最寄の安定所に問い合せて下さい。

働きながら学べる 学校通信教育

誰でも―男女年令問わない。
どこでも―自宅や職場で仂きながら
いつでも―自由な時間に学習して
山口高校の卒業資格が得られる。

生徒募集要項

一、入学資格　中学校卒業者または、それと同等以上の学力があると認められたもので原則として県内居住者です。(男女問はいません)

二、募集人員　四〇〇名

三、出願書類　中学校卒生は
①入学願書(受験料として県証紙六〇円をはること)ならびに調査書
②最近撮影の写真三枚(一枚は願書にはること)
③返信用封筒に十円切手を必ず貼付のこと。
なお中学校卒業以外の人は本校に問い合わせ下さい。

四、出願期日
三月一日から四月二十日まで(但し事情やむをえない時はこの限りでない。)

五、選考方法
①中学校卒業者は書類審査により合否を決定し本人に直接通知します。
②①以外の人に対しては願書到着次第、日時を決定して面接を行います。

六、学費
受講料は科目毎に納め、その他に教科書、学習書代、通信費、生徒会費、入会金等が必要です。初年度のこれらの学費は約四千円です。

七、恩典
(イ)通信教育のための郵便物は百グラムまでごとに四円です。
(ロ)働く生徒に対しては所得税の控除が認められています。

八、出願校
山口市糸米
山口県立山口高等学校通信制課程
詳しくは町役場総務課へお問い合せ下さい。

くらしのメモ

▲たまご

三、四月はとりがいちばん卵を多く産む時季です。卵は栄養食品としては横綱格で良質のたんぱく質、ビタミンA、B、ミネラルなどを多く含んでいます。

卵は新しいことが第一条件ですからなるべくザラザラしたもの、つやのないものすかしてみて明るいものが新しいものです。また六%の塩水につけてうき上るものは古いとされています。

卵の利用法はいろいろありますが、変ったところを二つばかりお知らせしましょう。新らしい卵をこわさぬように注意して、くぼませた味噌のなかにつけておくと、三、四日でかたまります。これを三日月型に切って出すと、酒のさかなによろこばれます。

もう一つはからの利用法。割ったばかりのからをばけつの水に入れ、それでぞうきんをしぼって柱や床をふくと、なんとなくつるつるしてふきよいものです。こまかく砕いて布につつみ、しきいなどをふくと、戸や障子のすべりがよくなります。